

申し込み

令和6年度

2.14 (金)
まで

協働

まちづくり フォーラム

学生からはじめる

ウチ×ソトの視点で地域を考えよう



2025

2.23 (日・祝)

参加無料
定員50名

14:00～15:30

(13:30～開場)

ヒロロ4階 市民文化交流館ホール



まちづくりに取り組むかたをゲストに迎え、**高校生・大学生**による**地域活動の事例発表**を聞き、**弘前の内側・外側の視点から地域の魅力や活性化について考えます。**

弘前のまちづくりのために、これから自分に何ができそうか一緒にヒントを探しましょう。

Webフォーム
からお申し込み
いただけます！

【主催】弘前市 市民協働課 協働推進係

お問い合わせ
申し込み

0172-40-7108

shiminkyoudou@city.hirosaki.lg.jp



プログラム

- 1 開会、出演者紹介
- 2 事例発表・講評
- 3 進行役・ゲスト自己紹介
- 4 フリートーク
- 5 閉会、交流タイム

閉会后、希望者は
16:00まで
出演者のみなさんと
自由に交流できます！

出演者のご紹介

事例発表

弘前高校
観光ボランティアガイド参加のみなさん



7月に弘前市内の観光施設「津軽藩ねぶた村」で英語を使った観光ボランティアガイドを体験。外国人とのコミュニケーションを通じて英語力をアップさせるとともに、弘前のPRを行おうと、学校運営協議会委員からのアドバイスもあって初めて企画された。ガイドを行ったのは希望した1、2年生12人。事前に研修を行い、見どころを学んだうえで、青森港に寄港したクルーズ船の外国人観光客へ、ねぶたや民芸品などを説明した。

弘前大学 人文社会科学部 4年
女川 茉菜（おながわ まな）さん



宮城県出身。学生団体@ほくらしnextに所属し、学生の活動を地域に知ってもらうイベント「学生シンポジウム」の企画・運営や、弘前市にある5大学の学生活動をまとめたWebサイト「弘前5大学サークルガイド」の制作などをしてきた。2024年度には、弘前市外出身のメンバーで構成された学生団体Magnify HIROSAKIを立ち上げ、外の目線で弘前の素敵なおところを紹介することを目的に活動。第1弾はカフェ・喫茶店を紹介するフリーペーパーを作成。

ゲスト

株式会社ORANDO PLUS 代表取締役
石山 紗希（いしやま さき）さん



青森市出身。弘前大学農学生命科学部卒業後、JICA青年海外協力隊としてガボン共和国へ派遣。異国の地で活動する中で、青森に帰って何かをやりたいと考えるようになり、帰国後は修行のため東京へ。約3年後の2018年に弘前市の地域おこし協力隊としてUターン。地域の課題解決や新たな産業創出に取り組む「Next Commons Lab」弘前支部の現場コーディネーターに。2022年にはコーディネート会社・株式会社ORANDO PLUSを創業。弘前市を拠点にチャレンジする人たちや地域・地場産業をつなぐ事業に取り組んでいる。

青森県職員
野村 青空（のむら あおぞら）さん



平川市出身。弘前高校卒業後、緒方貞子氏に憧れ、国際協力や人道支援に携わりたいという思いで、米国ネバダ州立大学リノ校へ入学し、政治学の学位を取得。その後カリフォルニア州サンディエゴ州立大学において政治学の修士課程に進む。東日本大震災での惨状を目の当たりにし、母国で自分が培った経験や知識を活かしたいと考え、帰国後、青森県庁に入庁。県庁では、税務、国際交流、健康福祉、地域づくりと様々な部署において、地域貢献に携わってきた。プライベートにおいても、「ひろさきガイド学校」に参加するなど活動を広げている。

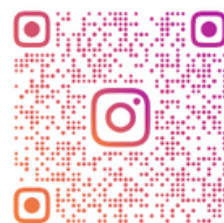
進行役

弘前圏域移住交流デザイナー
野口 拓郎（のぐち たくろう）さん



茨城県出身。県外で地域おこし関連の仕事を経て、2018年まで青森県内の学生に対する地元就職促進に取り組み、現在は弘前圏域移住交流デザイナーとして弘前圏域の移住促進に関わる調査研究、相談対応などを行っている。弘前大学非常勤講師、地域おこし協力隊サポートデスクなどを兼務。以前は国際協力にも携わっており、ネパールでの滞在経験などもあり。

弘前市のさまざまなまちづくり情報を発信しています!!



HIROSAKI_KYODOU